

件名

愛宕地区戦没者慰霊祭執行 3月16日(水) 愛宕郷友会

「愛宕地区戦没者慰霊祭」が愛宕郷友会主催により執り行われました。導師は光福寺ご住職さまがお勤めをされました。毎年春の彼岸入り前のこの時季、門前大歳神社境内にある忠魂碑前で行われています。参列者の皆さまは静かに在りし日のお姿をしのび手を合わされていました。

愛宕忠魂碑は、西南の役以降の戦役で亡くなられた愛宕地区の143柱のご英霊が祀られています。世界中に広まった新型コロナも3年目となりますが、未だ終息には至らず危うい状況にあります。更に2月24日には、ロシアが隣国ウクライナに侵攻し戦闘が始まり緊迫した世界情勢にあります。戦後77年がたった今、世界の国々は今こそ一つになり収束すべきであり、早期解決が求められています。

今を生きる私たちはコロナ対策で引き続き奔走されておられる医療従事者の皆さまへの感謝の気持ちと、先の悲惨な大戦の歴史の上に現在の尊い平和が成り立っていることに思いをさせ、次の世代へ確実に伝えていかなければなりません。また今年には平成23年に発生した3.11から11年の歳月が流れています。



愛宕郷友会会長橋本尚理様



愛宕地区遺族会会長片岡洋様